

# ふりまわし

DIAL GAUGE HOLDER

型式 DGH-300

## 「ふりまわし」とは

- 加工物の穴からの芯出し、丸物加工物の外径からの芯出しにはタッチバーが良く使われていますが、より正確な芯出し(XY座標の原点出し)をする為のダイヤルゲージの取付用ホルダーです。
- ふりまわし方式ではスピンドル(チャック)の振れが有っても正確な芯出しが可能です。
- 1個のホルダー本体でラックバーを差し替える事により、 $\phi 5 \sim \phi 300$ の穴、外径の芯出しが早く正確に出来ます。



## ◎ 特長と仕様

- ① 主要部の材質はアルミ(A2017)にアルマイト処理。
- ② 軽く(120g)、すべりが良く、スリキズが付きにくい。
- ③ ラックとピニオンにより微調整が容易。
- ④ ロングラックバー(LL-245)を使えば $\phi 5 \sim \phi 600$ まで可能。

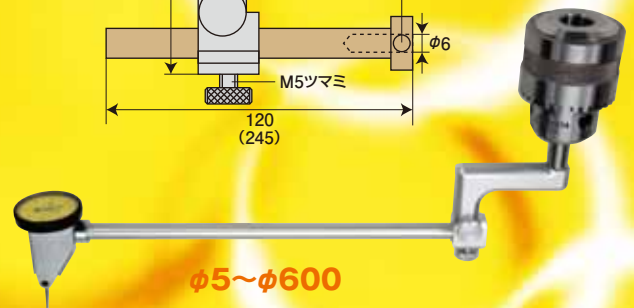
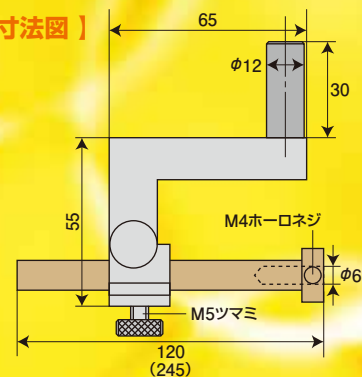


別売り ロングラックバー(LL-245)

## ◎ 使用機械

- ・フライス盤
- ・横中ぐり盤
- ・マシニングセンター
- ・ジグ研削盤

### 【寸法図】



※ダイヤルゲージ、ドリルチャックは付いていません

推奨ダイヤルゲージ(ミットヨ製) ●TI-213H(0.01) ●TI-212H(0.002)